

## 事業部（プラネタリウム事業）総括

### プラネタリウム総括

平成 22 年度のプラネタリウムの入場者数は 19,925 人となり、前年度の 24,051 人に比べて 4,126 人減少した。これは改修工事に伴う工事のための休館（11 月 29 日～3 月 18 日）によるものである。

今年度は 3 月 19 日のリニューアルオープンを念頭に置いた事業を展開した。

季節番組は、改修工事前までに 3 番組を投影した。特に春に実施した「道真と天つ星」は、地元福岡の太宰府天満宮の菅原道真公が詠んだ星に関する和歌を主題に、当時輸入された中国の星座などを紹介。こども番組は、リニューアル後を見据えて、これまで行なってきた「ルンちゃんシリーズ」のアンコールを 2 つ実施した。さらに特別番組では、プラネタリウムの歴史と新旧のプラネタリウムを紹介した「ありがとうプラネタリウム…そして未来へ」を行うなど、番組を通してリニューアルをお客様に認知いただける様にした。

リニューアル後については、プログラムの考え方を一新した。これまではプログラムの内容を示すカテゴリー（季節・こども・特別・クリスマス）だったが、「おとな向け」「こども向け」といった年齢層を明確にしたものに変更し、プログラムの対象が分かりやすいようにした。さらに「リニューアル記念」を作り、新しいプログラムの魅力を紹介するものも制作した。今年度は 3 月 19 日からわずか 10 営業日しかなかったため、この効果については 23 年度に検証する。

今年度の実施番組は、季節番組 3 本、スペシャル番組 2 本、こども番組 4 本（季節入れ替えを含む）、学習番組 3 本、リニューアル後の番組 2 本の合計 14 本を実施した。

リニューアル後は、すべてのプログラムを生解説で行うようにした。プログラムのすべてを生解説で行っているのは九州では宗像ユリックスだけであり、全国に 4 機しかないカール・ツァイス社製プラネタリウムへのリニューアルと合わせて、より魅力あるプラネタリウムとして訴求していく。

「サイエンス・カフェ@むなかた」は、改修工事による休館中に 2 回実施した。リピーターも多くなり、「宗像地域で唯一サイエンスを扱う施設」としての位置づけが認知されつつある。

ほしぞらスタッフ（ボランティア）活動は、年 6 回実施した「ほしぞらウォッチング」をはじめ、様々なイベントを実施した。メンバー間の仲間意識が強く、活動のモチベーションも極めて高い状態を維持している。さらに今年度、改修工事のため実施できなかった、ボランティア参画番組「クリスマスのおくりもの」は、これまでの足跡をたどった「クリスマスのおくりもの発表会」として、イベントホール前にてパネル展示や番組の読み聞かせなど、これまでにないスタイルで実施した。

リニューアルを機に、これからも「地域に愛されるプラネタリウム」をより一層推し進めていきたい。

## プラネタリウム番組

### < 番組実施状況 >

区分	番組名	実施期間
季節番組	「道真と天つ星」(自主制作)	～6月6日
	「夏の星座めぐり」(自主制作)	6月12日～9月5日
	「変光星(フシギナホシ)」(自主制作)	9月11日～11月28日
学習番組	「星」(小学4年生1学期用)(自主制作) 「月」(小学4年生2学期用)(自主制作) 「星・月」(小学4年生1・2学期用)(自主制作)	小学校団体対応
こども番組	「ルンちゃんとはかせのうちゅうりょこう ～あつあつたいようだいせっきん!?!～ (自主制作)	春: 3月13日～6月6日 夏: 6月12日～7月11日
	「ルンちゃんとはかせのうちゅうりょこう」 (アンコール・自主制作)	7月17日～9月9日
	「ルンちゃんとはかせのうちゅうりょこう ～すいせいくんとながれぼし～ (アンコール・自主制作)	9月11日～11月28日
スペシャル番組	「世界星空遺産 ～映像でたどる地球の風景～」 (自主制作)	～9月5日
	「ありがとうプラネタリウム・・・そして未来へ」(自主制作)	9月11日～11月28日
リニューアル後	「おとな向け 宇宙の果てまで」(自主制作)	3月19日～
	「こども向け ほしぞらクレヨン★」(自主制作)	3月19日～
	「リニューアル記念」(自主制作)	3月19日～

### < 観覧料 >

	区分	個人	団体(30人以上)
季節番組 スペシャル番組	4歳以上の幼児	100円	1人につき 80円
	小・中学生	150円	1人につき 120円
おとな向け リニューアル記念	おとな	310円	1人につき 250円
学習・こども番組 こども向け	4歳以上一律	100円	

### < 開始時刻 >

- ・平日 15:00 16:00
- ・土曜日 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00
- ・日祝 11:00 13:00 14:00 15:00 16:00
- ・学校休業時の平日 13:00 14:00 15:00 16:00
- ・団体受付は随時
- ・リニューアル期間(3月19日～4月10日) 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00

< 平成 22 年度観覧者月別利用状況 >

(単位：人)

	季節・スペシャル番組の個人				季節・スペシャル番組団体				合計	昨年度	増減
	おとな向け・リニューアル記念の個人				学習・こども・クリスマス番組						
	幼児	小中	大人	無料	幼児	小中	大人	無料			
4月	14	49	241	66	76	115	190	0	751	943	▲ 192
5月	31	82	427	82	94	166	262	4	1,148	1,289	▲ 141
6月	15	46	365	62	199	261	145	13	1,106	1,454	▲ 348
7月	86	302	844	185	746	870	761	30	3,824	4,776	▲ 952
8月	129	618	1,096	271	339	801	901	11	4,166	5,069	▲ 903
9月	49	217	622	91	217	366	433	27	2,022	2,192	▲ 170
10月	24	77	454	72	403	608	248	2	1,888	1,694	194
11月	14	51	341	101	131	776	302	18	1,734	1,427	307
12月	3	15	95	0	23	182	45	0	363	1,114	▲ 751
1月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	945	▲ 945
2月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,420	▲ 1,420
3月	113	320	1,206	29	300	261	583	111	2,923	1,728	1,195
合計	478	1,777	5,691	959	2,528	4,406	3,870	216	19,925	24,051	▲ 4,126

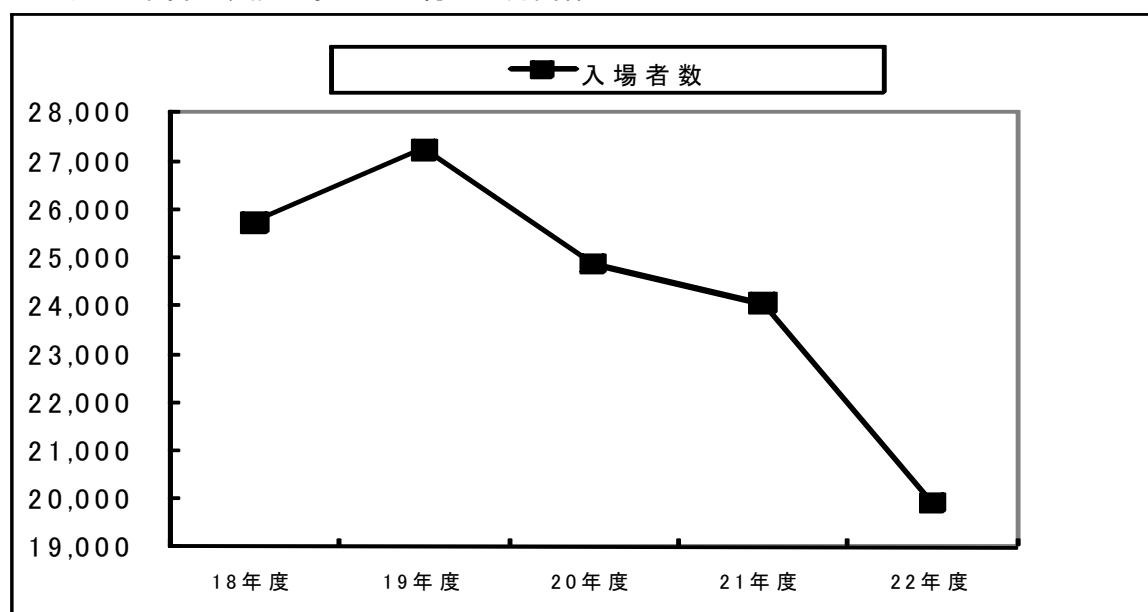
※リニューアル工事に伴う工事のための休館（11月29日～3月18日）

< 観覧者数の推移 >

(単位：人)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
入場者数	25,721	27,232	24,868	24,051	19,925
対前年比	—	105.5%	105.9%	91.3%	96.7%
対18年度比	—	—	105.9%	96.7%	93.5%

※平成 22 年度は改修工事のため約 3 ヶ月間休止



< イベント実施状況 >

区 分	イベント名	実施日	参加人数
講 座	望遠鏡を作ろう	7月24日	21組
講 座	チルドレンズミュージアム	8月7・8日	120組
講 座	望遠鏡使い方講座	11月13日	8組
講 演	サイエンス・カフェ@むなかた 小久保英一郎氏（国立天文台）	12月10日	24人
講 演	サイエンス・カフェ@むなかた 梅本智史氏（国立天文台）	2月12日	22人

合計5回

< ほしぞらウォッチング >

実施日	内 容	
	プラネタリウム	天体観望
4月24日（土）	94人	150人
5月16日（土）	—	120人
6月26日（土）	—	天候不良により中止
8月21日（土）	107人	120人
9月23日（土）	—	中秋の名月 70人
10月30日（土）	41人	天候不良により中止
合計6回	プラネタリウム 242人	天体観望 460人

< 出張観望会 >

実施日	団体名	参加人数
7月23日	仲原小学校 PTA	120人
8月19日	王子八幡育成会	100人
8月24日	遠賀南学童保育	70人
9月17日	山口小学校	101人
9月19日	上西郷郷づくり協議会	120人
9月25日	日の里地区コミュニティ運営協議会	100人
10月16日	岬地区コミュニティ運営協議会	70人
10月21日	玄海小学校	100人
11月20日	粕屋中央小学校	50人
12月10日	東郷地区コミュニティ運営協議会	25人
合計10回		856人

< その他 >

市民ギャラリー「プラネタリウムの歩み」展示（23年3月19日～4月10日）